

2017年(平成29年)3月19日日曜日

地域 24



【久米島】内閣府「ふるさとづくり実践活動チーム」の委員5人が7日、町を訪れて「ふるさとづくり実践活動1ヶ月久米島」と題した会合を開き、島おこしに取り組む住民らと意見を交わした(写真)。チームは本年度設置され、会合は滋賀県長浜市に統いて2

回目。町内から4人が活動を説明した。手作り黒糖を販売する「おやつ村」(町比嘉)の機関一美さんは、手作り食品を扱う女性らと一緒に特産品を続ける。24時間365日対応の介護事業所「生活ing(くらしあんぐ)」(町真謝)は

の宇根哲也さんは、独り暮らしお年寄り訪問介護や、草刈りなどの支援をしている。花の種苗施設を運営する「NPO久米島」(町兼城)の松山悦子さんは、町内一周道路を花でつなぎ活動に取り組む。「FMくめじま」(町仲泊)の宇江城久人さんは、キャンプを張った東北楽天ブルーデン・イーグルスの選手をゲストに招くなど住民に会話をつなぎ続いている。

内閣府チーム委員の武田道仁さんは、「ふるさとづくりには継続した人づくりが大切」とアドバイス。主催者の河井克行・内閣総理大臣補佐官は

「意見交換を通してふるさとづくりに磨きをかけてほしい」とあいさつした。

(比嘉正明通(信員))

# しま + トピックスクス

プラス